



国際交流基金

<http://www.jpf.go.jp/>

PRESS RELEASE

July 9, 2008 No. 347

文化を生かしたまちづくり～創造都市の可能性～ ～JENESYS 次世代リーダー招へいプログラム～

ジャパンファウンデーションは、「文化を生かしたまちづくり～創造都市の可能性～」を主題に、東アジア地域14カ国の若手知識人を招へいします。

創造都市、都市計画・まちづくり、持続可能な発展、伝統文化と現代の調和などをキーワードに、横浜・大阪・金沢など日本の「創造都市」(Creative City)の事例を日本の若手専門家と共に視察しながら、その国・地域・コミュニティにしかない街並み、都市空間、産業、芸術・文化などを生かした都市計画や地域開発について考察します。

* 本プログラムは、「21世紀東アジア青少年大交流計画」(Japan-East Asia Network of Exchange for Students and Youths、略称: JENESYS Programme)の一環として実施するもので、東アジアコミュニティの異なる国・地域の若者が一堂に会し、寝食を共にしながら言語、宗教、文化的背景などの差異を越えて、地域に共通の課題について話し合い、思索する訪日研修です。年間を通じて様々な主題でアジア・大洋州地域の若手知識人を招へいしています。

期 間 : 2008年7月29日(火)～8月7日(木)

実施地 : 東京、横浜、京都、大阪、神戸、金沢

参加者 全19名 まちづくり関係者、建築家、キュレーター、ジャーナリスト、アート・プログラム・マネージャー、行政関係者、文化遺産保存専門家等、多数分野から参加

主な参加者の出身団体は次の通りです。

上海社会科学院都市地域研究センター(中国)、光州ビエンナーレ(韓国)、希望製作所(韓国)、ミャンマータイムズ(ミャンマー)、アデレード・フェスティバル・センター(豪州)、ピエンチャン特別市公共事業運輸局(ラオス)、シンガポール国立大学(シンガポール)他

詳 細 : <http://www.jpf.go.jp/j/jenesys/intel/exchange/jenesys08.html>

貴紙・誌にてお取り上げくださいますようお願いいたします。取材を歓迎いたします。

お問い合わせ : 日本研究・知的交流部 アジア・大洋州課 町田 / 麦谷
電話 : 03 - 5369 - 6070

「地球を、開けよう。」

情報センター
〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1
Tel:03-5369-6075 Fax:03-5369-6044